

Believe

37 回生年次通信 No.12 H27.1.30



南風に吹かれて

2年次主任 永岡 健二郎

12月とはいえ、修学旅行での沖縄は少し寒かったように思いました。沖縄の東村の民泊に始まり、沖縄ならではのアクティビティーや「ガマ」での体験、ホテルでのエイサー鑑賞やレクリエーション、最終日のタクシー研修。どんなことに感動し、どんなことに驚いたのでしょうか？ここで感じたことは、きっと未来のあなたたちにとってかけがえのないものになるでしょう。「すばらしい体験」だったと思えるように未来に向けてこれからも・・・



★東村にてファームステイ★

私は、ファームステイ中にいろいろな経験をさせてもらいました。海岸で貝殻を拾って持って帰って、家で貝殻のフォトフレームを作ったり、博物館を訪れたりしました。博物館には、昔からいる土遺物ヤンバルクイナや沖縄の海でみられるクジラなどはく製、昔の農作業で使われていた道具、神棚などがたくさん展示されていました。また、ファームステイ先のおじいちゃん、おばあちゃんが沖縄戦の話や、ガマの話をしてくださったり、農作業を体験させてもらうなど、普段はできないような貴重な経験となりました。（5組 Mさん）



✿読谷村にて平和学習✿



読谷村に入ったとたん、あたりの空気が変わって、笑顔では入れないところだと感じました。現地の人からお話を聞き、ガマはどういうところだったのか、沖縄県民はどのような思いで生活しているのかを学びました。現地の人には、今でも米軍の飛行機の音が聞こえるたびに心臓がドキドキすると言われていました。また、実際にガマの中に入って、戦争中はどれぐらい暗いところで暮らしていたのかを体験しました。自分が思っていた以上に真っ暗で、わたしたちが住んでいる夜の街なんて明るいと思いました。奥行きは3キロほどあり、多くの方がそこで生活していたそうです。トイレもその中でしていたので、嫌なおいと真っ暗な世界の中で暮らしていたことを想像すると胸が痛くなりました。平和な生活に慣れているわたしたちが、これまで考えも及ばなかったことを実体験を通して学ぶことができました。（2組Hさん）



✿各コースに分かれて体験学習✿

私は体験学習で、ハーリーを選択しました。最初にハーリーの漕ぎ方から教えてもらいました。ハーリーのオールを前から後ろに漕ぐと前に進んで、後ろから前に漕ぐと後ろに進みます。ハーリーの一番前に座っている人が、オールを漕ぐ人みんなのリズムを取っているということを初めて知りました。リズムを取るのはとても難しかったです。実際に漕いでみるとなかなか進まなくてたいへんでした。一人一人がばらばらに漕いでも進まず、みんながリズムよく力を合わせて漕いで初めて前に進むということが分かりました。レースでコーンを回るときは、外側の方が倍漕がないと回れないので、たいへんでした。チーム一丸となって声を出し合ってレースに参加することができ、楽しい体験となりました。（2組Sさん）



ハーリー体験



釣り体験



洞くつ探検



シーサー作り



マリン体験

◆タクシー研修◆

修学旅行4日目にはタクシーで、沖縄観光をしました。僕は、海がきれいなことに驚きました。特にブセナビーチというところは、沖縄本島の中で一番きれいなビーチだと聞きました。最後には、ほとんど全員が国際通りに行ったのですが、紅芋タルトやちんすこうなど沖縄を代表するお土産がたくさんありました。修学旅行最終日、友達とのいい思い出ができました。(3組Tくん)



国際通りにて

♡たくさんの思い出♡



イーヤーサーサー

エーサーも体験



海がキレイだったよ~!



沖縄そば、美味しかったね♪



美ら海にて



学年レクも大成功♪



青春☆夢に向かってジャンプ☆